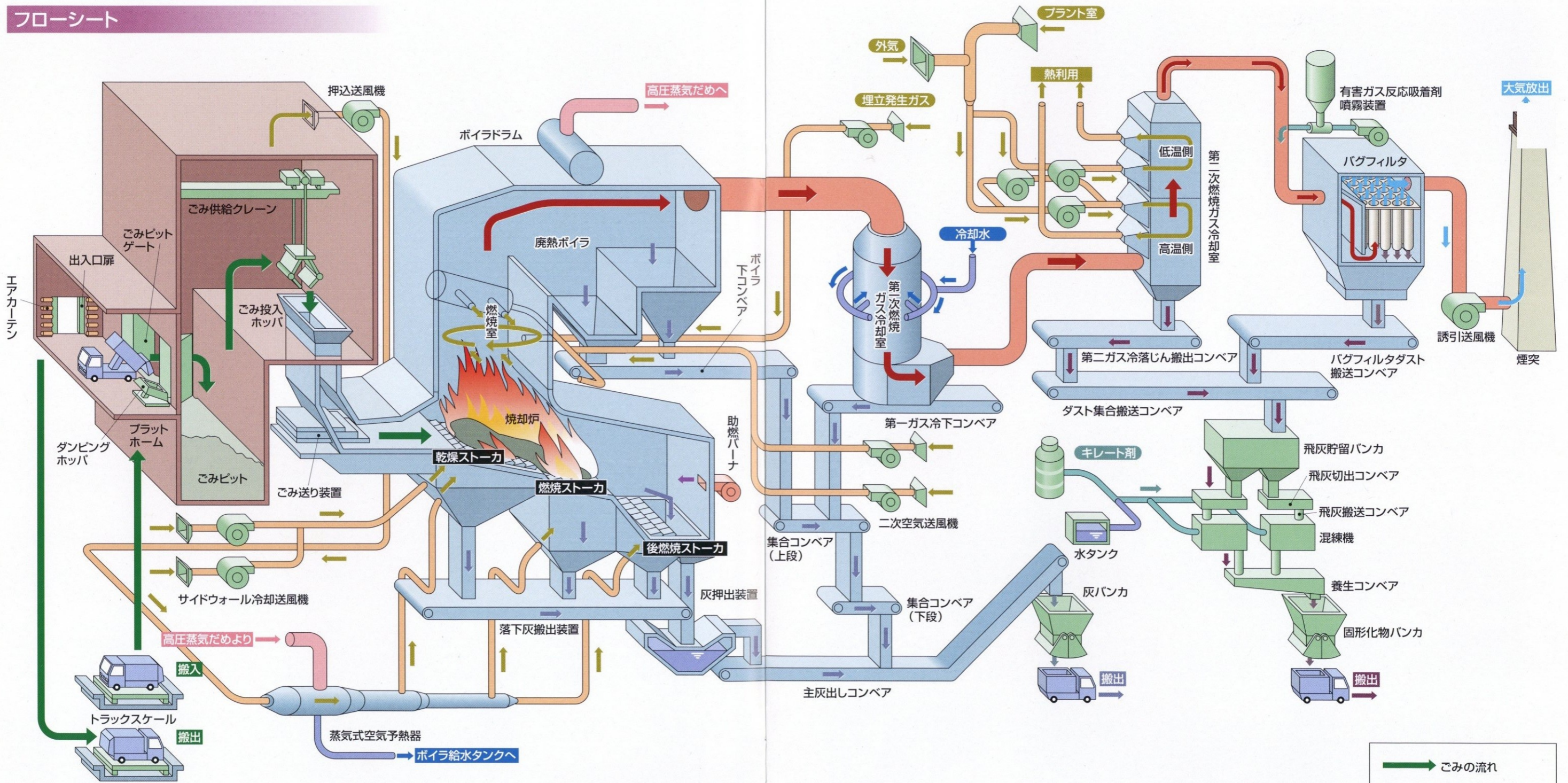


安定した燃焼と環境に配慮した焼却システムです

フローシート



ごみの流れ

収集されたごみは、計量後、収集車からごみピットに投入されます。ごみピット内のごみは、ごみ供給クレーンによってごみ投入ホッパに移され、ごみ送り装置により定量ずつ焼却炉内へ投入されます。焼却炉内では、各ストーカごとに、乾燥・燃焼・後燃焼を行い、燃焼ガスと灰になります。

燃焼ガスの流れ

ごみ焼却によって発生した燃焼ガスは、まず廃熱ボイラで熱回収されます。回収された熱は蒸気として高圧蒸気だめに貯留し、余熱利用されます。廃熱ボイラを通過した燃焼ガスは、第一次燃焼ガス冷却室で水噴霧により急速に冷却されます。第二次燃焼ガス冷却室では、空気との熱交換によりさらに冷却されます。その後、有害ガス除去装置から薬剤が噴霧され排ガス中の有害成分を中和除去します。排ガス中のばいじんは、バグフィルタ内のろ布により捕集されます。バグフィルタでは、ばいじん中に含まれるダイオキシン類が合わせて除去されますのでここを通過していくダイオキシン類は、健康にはほとんど影響しない非常にわずかな量になります。清浄になった排ガスは、誘引送風機によって煙突に送られ、大気中に放出されます。

空気の流れ

ごみピット内の臭気を含んだ空気は、押込送風機で吸い込み、蒸気式空気予熱器で温められた後、燃焼用空気として焼却炉下部より吹き込まれます。また、臭気対策として、プラントホーム出入口には、エアカーテン装置により、施設外への臭気もれを防いでいます。

焼却灰・不燃物・ダストの流れ

焼却灰や混入されていた不燃物は、焼却炉下部より排出されます。廃熱ボイラおよび第一次燃焼ガス冷却室の沈降灰と合わせて灰バンカに貯留後、最終処分場へ搬出し、埋立処分されます。第二次燃焼ガス冷却室とバグフィルタで捕集したダストは、最終処分場での二次公害を防止するために、混練機で薬剤による固化処理後、固形化物バンカに貯留されます。その後、最終処分場へ搬出し、埋立処分されます。

- ごみの流れ
- 燃焼ガスの流れ
- 処理ガスの流れ
- 空気の流れ
- 灰の流れ
- ダストの流れ
- プラント用水の流れ
- 薬剤の流れ